

劇 ふるさとときやらばん公演 団
FURUSATO CARAVAN

きみは災害列島のヒーローだ

当世流行面白一座

地震
 火事
 カナダ

2007年8月18日(土)
 渋谷C.C.Lemonホール(渋谷公会堂)

●JR・東急線・東京メトロ「渋谷」駅 ●JR「原宿」駅 ●東京メトロ「明治神宮前」駅一各徒歩約10分(渋谷区役所横)

開場17:30 開演18:00 5/27(日)発売開始

【主催】渋谷C.C.Lemonホール/文化放送/
 劇団ふるさとときやらばん
 【後援】渋谷区/総務省/消防庁/(財)日本消防協会/
 全国消防長会/東京消防庁/(社)東京都消防協会/
 (財)日本防火協会/都道府県消防防災・危機管理部局長会

・電子チケットぴあ ☎0570-02-9988/
 0570-02-9966 [Pコード 377-355]
 ・ローソンチケット ☎0570-00-0777 / 0570-08-4003 [Lコード 37828]
 ・イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
 ・CNプレイガイド ☎0570-08-9999 ・ちけっとぽーと ☎03-5403-3330

全席指定 前売 4,800円(税込)

※小学生及び乳幼児は入場できません。



お問い合わせ

ちけっとぽーと ☎03-5403-3330 (平日10時~19時)

制作 劇団ふるさとときやらばん

作・演出 石塚克彦 脚本 山手澤世一 脚本 藤村 勇
 演出助手 天城真枝 演出 山手澤世一 脚本 藤村 勇
 音楽 春本建雄 衣装デザイン ひらつかみゆ子



災害列島ニッポンで、愛のために闘う人びと 勇気と愛と世の楽しさが踊るミュージカルプレイ!

いまニッポンを襲っている災害は地震や洪水や火事だけではない、
地方の財政難もまた災害のように直撃している。

あなたときみの大切な家族や命を災害から守るのは誰だ!

それは御近所の底力・助け合いと自分のくらす地域への愛だ!

このものがたりは、若くせつない愛と、年季の入った夫婦の愛と、70歳を迎えた
第2の人生に再び恋の炎を燃やす愛。いくら消防団でも愛の炎は消せないが、
愛は連帯をつくり人びとを災害から立ちあがらせてくれる。人生は楽しいと。

(撮影: 美 伸三)



劇団ふるさときゃらばん

1983年東京都小金井市を本拠地に創設され、日本人のためのミュージカルの創作と全国各地での上演活動を行うミュージカルカンパニーである。

作・演出の石塚克彦、音楽の寺本建雄、振付・演出の天城美枝によりこれまで作り出された舞台作品は、第40回記念文化庁芸術祭賞、日本舞台芸術家組合賞、第6回日本イベント大賞最優秀企画賞、第19回菊田一夫演劇賞、第4回スポニチ文化芸術大賞グランプリ、第2回東京芸術劇場ミュージカル月間公演優秀賞など、数々の賞を受賞した。

また振付には小澤薫世、タップの栗村勝を加え贅沢な創作スタッフ陣となっている。



劇団 ふるさときゃらばん

〒184-8577 東京都小金井市本町6-5-3
☎042(381)6721 ☎042(383)8614
<http://www.furucara.com>

ものがたり

平成18年8月8日 日本消防新聞コラムより抜粋

時論

今ある消防団を描いたミュージカルとして、2時間40分という長さを感じさせない、何の違和感もなく楽しむことが出来た。

時論子もこのミュージカルはお薦めだ。消防関係者はかりでなく、是非、全国民が見て消防団を理解してほしいと願う。

風神平消防団の分団長、川島勇造は、大工の棟梁を生業としている。長男秀一は、成績

おじいさん。消防団部の長。これらが絡み合っ

て物語は進んでゆく。めだ。

山を辞め、裏山の松茸の松茸再生に取組む町の笑いの者の変人。次男・健次が連れてきた彼女・皐は秀一に一目惚れ。こんな孫の将来に希望をなくし、東京に行くと言って行方不明になる勇造の父・保

秀一の手入れの行き届いた松茸山は、山火事でも防火帯となる。一方、荒れ果てた山に20年ぶりに山菜採りに出かけたおばあさんは道に迷い、消防団が捜索に行くことになる。楽しみながら消防団を知ることができるこのミュージカルはお薦

無論、消防操法訓練も出てくる。仕事が終わった夜間、操法訓練をしていると、やかましいと怒鳴られる姿もある。皐が集めた9人の女性団員が、全国大会の金メダルを目ざそうという場面もある。

秀一の手入れの行き届いた松茸山は、山火事でも防火帯となる。一方、荒れ果てた山に20年ぶりに山菜採りに出かけたおばあさんは道に迷い、消防団が捜索に行くことになる。楽しみながら消防団を知ることができるこのミュージカルはお薦

S・R